

町道関係では出戸高石川内沢線で路肩崩落が3箇所(L12・0m・L13・0m・L12・6・0m)、下根城喜右エ門袋線で路肩崩落が1箇所(L10・0m)、林道関係では、上茶屋線で路肩崩落が1箇所(L13・0m)、横倉線で路肩崩落が1箇所(L12・6・0m)発生した他、小河川の土砂の流入等もありましたが、道路の復旧必要箇所は合計で4路線6箇所であり、関係予算を計上しています。

◆黒石橋補修工事について

本年6月25日に落札業者と契約し、順調に工事が進んでいましたが、橋台補修作業に取り掛かったところ、橋梁支承部のコンクリートが著しく劣化しており、工事並びに交通の安全が保たれないと判断しましたので、8月12日に全面通行止めとし、工事もストップしています。県とも協議を行い、本年度は橋桁を下から支える工事(ベント)に内容変更し、紅葉シーズンまでには工事及び通行の安全を確保した上で、一時通行止めを解除し、橋梁の追加調査を行ったうえで、残った補修工事は28年度に実施したいと考えています。

主な議案内容

- ◎藤里町特定個人情報保護条例の制定について
- ◎藤里町議会の議決に付すべき事件に関する条例の制定について
- ◎教育長の勤務時間、休暇等及び職務に

専念する義務の特例に関する条例の制定について

◎藤里町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

◎藤里町と秋田県との間の行政不服審査会の事務の委託について

◎教育長の選任につき同意を求めることについて

・教育長 浅利美津子さん(荒町)



一般会計補正予算

2億4,787万5千円を増額し予算総額を36億2,958万7千円としました。

◆歳入◆

国による地方交付税の財源不足に対応するための臨時財政対策債が確定されたことによる増額をするほか、当初予算における地方交付税の減少見直しにより、それぞれの事業に充当すべく基金を活用することとしましたが、当初の予想を上回る算定結果となったため、各基金からの繰入額を戻し入れするため減額を

◆歳出◆

主な内容は、平成26年度決算にかかる余剰金の処分として財政調整基金への積立金のほか、繰越金額の範囲における減債基金及び温泉利用基金への積立金です。総務費は、マイナンバー制度に対応した電算処理のための経費のほか、地域支援補助事業と隔年で開催されます在京藤里会への参加費用を計上しています。民生費は、障害者自立支援費の増額のほか介護事業の低所得利用者に係る保険料の軽減助成が主なものです。衛生費は、全国健康福祉祭あきた大会に係る準備費用、水道事業費の増額に対応するための繰入金を計上しています。農林水産業費は、白神ラム等の特産品振興に係る施設改修費、農村公園整備事業費のほか、林道及び作業道に係る維持、開設費をそれぞれ増額計上しています。商工費は、藤里開発公社の借入金について早期の債務解消を図るため償還助成金を計上しています。土木費では、町道の維持補修費を増額するほか、老朽による橋梁改良費を主なものとして計上しています。教育費は、小中学校費として、暖房機器及び施設用備品の更新経費を計上したほか、今年度開催される鹿兒島国民文化祭への伝統芸能出演依頼に対応するための経費を計上しています。このほか、スキー場施設費として、豪雨によるグレンデ斜面修復のための整形整備費用を計上しています。災害復旧費には、林道2箇所の復旧工事と町道の復旧応急工事費4箇所分を計上しています。

主な補正内容について

(単位：千円)

歳入

普通地方交付税	175,501
個人番号カード交付事業費補助金	1,294
個人番号カード交付事務費補助金	117
低所得者保険料軽減負担金	279
一般会計前年度繰越金	102,155
臨時財政対策債	22,780

歳出

電算共同化負担金	7,442
大沢中央公園整備工事	6,752
中畑橋改良工事	9,500
第30回国民文化祭・かごしま2015	
郷土芸能出演委託料	2,351
災害復旧応急工事	5,600
大沢1号線法面調査測量設計業務委託料	4,000